

# 川合産婦人科



## Four seasons news letter

出版元

医療法人川合産婦人科 事務局 愛知県名古屋市西区坂井戸町 191 TEL:052-502-1501

季節のお便り

### 妊娠第24週目(7ヶ月目) 羊水の中でプカプカ遊び♪

赤ちゃんは24時〜28時ごろが一番活発に動くそうです。

深夜寝静まった頃、おなかの中で運動会を繰り広げているのでは？この時期、胎動がもっとも激しいと言われる時期になります。是非おなかを触ってみてください。ポンポンと蹴飛ばす感覚が取れます。場合によってはむぎゅつと飛び出してくるように目視できます。

現在の身長は32cm前後、体重は約600+150g程度です。どんどん筋肉や骨が発達してきています。

さて、そんな事とは裏腹に、早産にご注意を。22週から36週で産まれる事を早産といひ



あと8ヶ月で会えるね♪

ます。子宮の収縮、骨盤圧迫感、膈からの漏れが頻繁に起こるようでしたらすぐに当院へお越しください。もし破水している場合は医学的処置が必要となります。テレビドラマで重いものをもったら「あいたたあー。あれ？破水だ！」というシーンがありますが、あれは本当にあることです。重いものではあるだけ持たない様に、ご家族にサポートしてもらいましょう。

「紹介状が無いと初診料が5,400円」  
今、大きな病院が変わり始めています。  
掛かり付けのお医者さんを大切に。

近年、高度医療の発達により町医者と言われる個人病院と大学病院などの大規模病院の役割が大きく変わってきています。

著者も実際に「えっ？！ホントですか！」という事を体験しましたのでお話しします。

子供というものは、予期せぬタイミングで高熱がでるものです。日中は何てことないのに、深夜39度の高熱！そんな時に頼れるのは休日・夜間救急外来の病院しかありません。幼児の診察や治療、薬は基本的に無料(負担0円)です。昨年末、除夜の鐘が鳴る中、39度を発熱。自家用車で息子を搬送。名古屋第二日赤の夜間救急外来へお世話になりました。「肺炎」と診断され正月早々入院。退院時の清算では治療の負担は不要でした。

先日、同様のケースで夜間救急外来へ行くと、受付で「紹介状が無ければ重症以外の場合「初診に係る選定療養費」として5,400円頂きます。」と説明が。「え？幼児は無料診療ではないのですか？重症化しやすいのに？」と事

務の方へ話すと「約定が変わったので申し訳ございません」と。ここで診てもらわないわけに行かないので、了承して受診。結果はウィルス性の為「重症」と診断。「初診に係る選定療養費」は発生しませんでした。

著者が幼い頃(40年前)、深夜高熱が出た時には、母が町の掛かり付け医院へ電話をしてくれて、自転車で担ぎ込まれたものでした。昔は大きな病院へは余程の事で無い限り行かないというのが主流でした。

現在では、救急外来指定病院以外で、掛かり付けのお医者さんへ深夜や休日に連絡しても、診てもらえる医院が減ったのが事実です。当院は個人経営の病院ですが、安心して出産を迎える事ができるよう、開院より45年間、看護師・助産婦・院長が24時間365日待機しております。また、バックアップ体制として名古屋市西部医療センターや当院長が勤務していた名古屋市立大病院へのご紹介、搬送も行っております。